

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム オリーブガーデン
日付	平成19年3月2日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>観評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>グループホームの中は、どこからも見守りやすいように作られています。また、車イスの入居者も十分に移動できる広さがあり、普段の行動が八十分に化しています。</p> <p>職員はたいへん優しく、笑顔で入居者に接しているのが印象的でした。また、職員個々の会話能力もあり、入居者一人ひとりに時間をかけて話が出来ていて、入居者を孤立させないようにしていました。</p> <p>職員間の連携もよく、居室やトイレ誘導、入浴などに行くときは言葉かけがしっかりできていました。ほとんどの職員は勤務年数が長く、入居者の状態もしっかり把握していて、他のユニットから入居者が遊びに来て同じように対応していました。</p> <p>カンファレンスはグループホーム全体や小人数でルールに従いながら頻繁に行われています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>特になし。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か(記述式で回答)		
記述回答	<p>入居者との関係を大事にしています。また、家族とのコミュニケーションをしっかりと取り、意見や要望を聞いて対応しようとしています。また入居者との会話を十分に取、落ち着いた生活を送ってもらいたいと考えています。</p> <p>思い入れが強くなりすぎて、限界を超えていても対応しようとする前向きな姿勢が見られます。最後まで見てあげたいという気持ちが前面に表れています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>(記述式で回答)</p> <p>・特に入居したばかりの入居者には係わる時間を多く取っています。すでに入居している入居者と馴染むように気を使っています。気が合う入居者を見つけてあげることもしています。</p> <p>・お腹が空いたり、トイレに行きたいときなどは不穏になるので、職員は十分に注意して、介護に当たっています。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライドを大切にされた整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>(記述式で回答)</p> <p>加齢とともにできることは少なくなっていますが、以前書いていた日記などを一緒に見て「短歌を読んでみたら」などと言葉かけをしています。また電子ピアノを職員と一緒に弾きながら昔の歌を歌うなどしています。</p> <p>居室内にトイレがありますが、入居者が排泄するときにはドアを締めています。また失敗した下着やおしめなどは他の入居者に分からないように処理しています。</p>		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
記述回答	<p>外部である研修会や講演会には積極的に参加しています。他の施設の見学も意欲的に行っています。職員には資格を取るよう促し、ケアマネージャーの資格を何人も取得しています。</p> <p>カンファレンスの時に職員は積極的に意見交換をしています。自分の考えを言い合える環境を管理者はうまく作っていて、職員全員が同じ方向に向かって介護に当たっています。</p>		